



阪神・淡路大震災 30 年記念事業 丹波地域被災者支援活動研修会の開催

多様化する自然災害に備えた地域防災力を強化するためには、平時から市域を越えた 丹波地域内の関係機関が「顔の見える関係」を構築し、迅速かつ的確に連携できる体制 を整えることが重要です。

また、災害時に活用できるデジタル技術を学び、実践することは、被災者支援活動をより強固なものとすることへ繋がると考えられます。

そこで、丹波県民局では、丹波地域内の被災者支援関係機関・団体等の担当者が集い、「丹波地域被災者支援活動研修会」を下記のとおり実施します。

記

- **1 日** 時 令和7年2月17日(月)13時30分~15時30分
- 2 場 所 丹波篠山市民センター 催事場 (丹波篠山市黒岡191)
- 3 参加者 自主防災組織、社会福祉協議会、NPO、災害ボランティア団体、 まちづくり協議会、自治協議会、行政機関等
- 4 内 容
 - (1)講演①

テーマ 「地震災害及び風水害災害における被災者支援のあり方」 講 師 頼政良太(被災地 NGO 協働センター 代表)

(2)講演②

テーマ 「災害時の情報の取り方について、一緒に考えよう」 講 師 井上あい子 (総務省地域情報化アドバイザー)

(3) 交流タイム

参加者が日ごろから連絡・相談できる関係を構築するため、自己紹介や講演の 感想等の意見交換を実施

発表者名 (担当者名)	連絡先電話番号
副局長 柳瀬 長明 地域共創課班長(丹波の森・青少年担当) 阪本 明功	0795-72-5168
県民躍動室長 池田 みのり 総務防災課班長(企画防災担当)藤原 猛雄	0795-73-3718